



スポーツ走行解析ツール

デジスパイスⅢ

ドリフトアングル表示機能
取扱説明書

Vre3.4.0

2018 年 10 月

デジスパイス株式会社

目次

1. はじめに	3
2. 概要	3
2.1 構成	3
2.2 構成図	3
3. 取付方法	4
3.1 デジスパイスⅢ	4
3.2 IPHONE	6
4. データのダウンロード	7
6. 解析ソフトで解析	11

1. はじめに

ドリフトはサーキットなどクロードで安全に管理されたコースで行ってください。一般道などは危険ですので絶対に行わないようにしてください。

2. 概要

2.1 構成

1. デジスパイスⅢ

※デジスパイス初期型、デジスパイスⅡは対応しておりません。

2. iPhone 5 以降

AppStore から無料アプリ『DigSpice Drift』をダウンロードしてください。

検索『デジスパイス ドリフト』でも検索可能です。

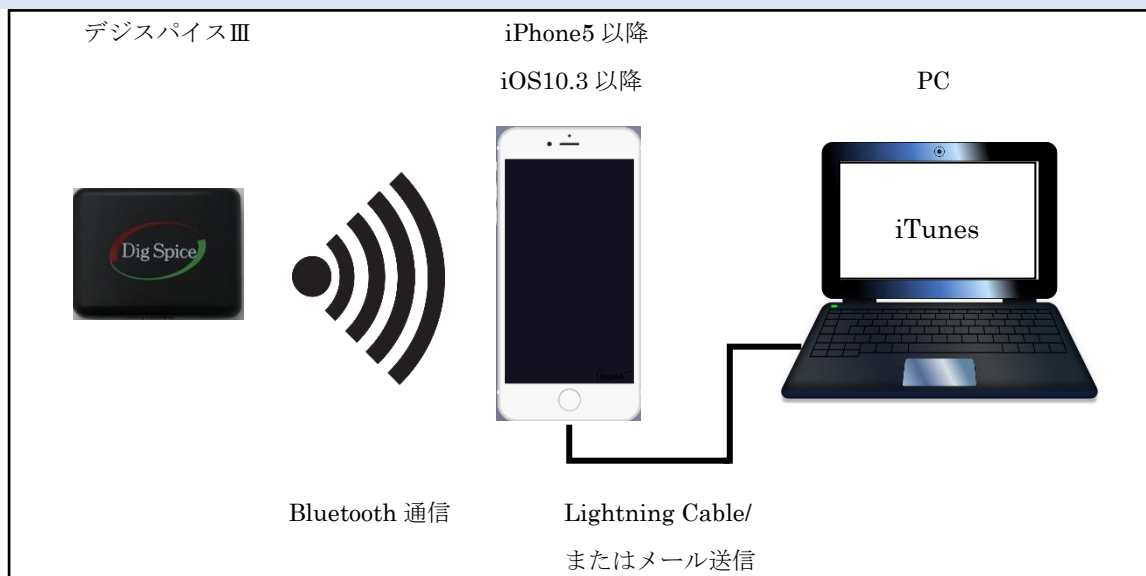


<ダウンロード後のアイコン>

*iOS10.3 以降

*android 端末には対応しておりません。

2.2 構成図



- ・デジスパイスⅢは位置情報等を取得し Bluetooth 経由で iPhone に送ります。

- ・ iPhone はドリフトアングルを計測するために内部モーションセンサーのデータを取得します。

その2種類のデータを iPhone で集約して保存します。

- ・ iPhone に保存したデータは iTunes ソフトを利用してパソコンに保存または iPhone からメールで送信します。

下記 URL は iTunes 無料ダウンロードサイト

<https://www.microsoft.com/ja-jp/p/itunes/9pb2mz1zmb1s?cid=appledotcom&rtc=1&activetab=pivot%3Aooverviewtab>

- ・ パソコンに保存したデータをデジスパイス解析ソフトで解析します。

(注意) 従来はデジスパイスⅢから USB 経由でデータをダウンロードしていましたが、
ドリフトの計測は iPhone を使っておりますのでダウンロード方法が異なります。

3.取付方法

3.1 デジスパイスⅢ

【取り付け時の注意】

1. 取り付け時は必ずログガーの DigSpice ログ (ロゴの下にアンテナがあります) が衛星に向いていることを確認してください。進行方向の指定はありません。



2. 衛星の電波は金属、人体、水分などで大きく減衰します。
上部に電波を遮断するものがなく常時衛星が見える位置に取付けるようにしてください。
3. バイク、フォーミュラカー、レーシングカート、ジムカーナ D 車両などログガーに大きな振動が加わる可能性がある場合は誤動作の可能性があります、除震ゴムなどで必ず対策を行ってください。

【固定方法】

- クルマ：車内はルーフ、ピラーなどの金属やガラスコーティングなどの影響で受信状態が悪くなる可能性があります。 車内取り付けに比べ車外取り付けの方が受信

感度が上がります。屋根に取り付けを推奨いたします。

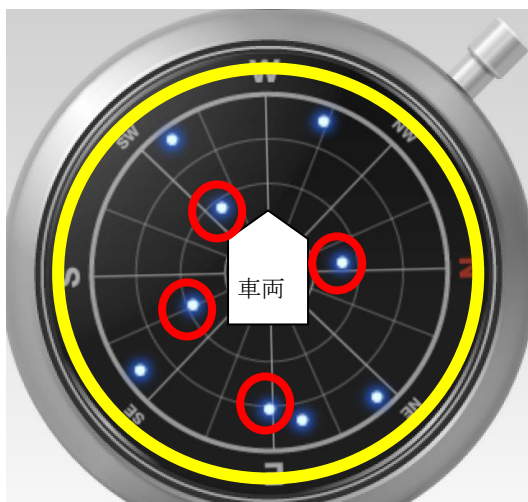


＜ログーの取り付け位置＞

【取り付け位置補足】

ログーをダッシュボードに取り付けてもデータを取ることはできますが、屋根など衛星とログーの間に遮蔽物（金属、水分などは電波を通しません）がない場所に取り付けた方がより正確なデータを取ることができます。

ログーは4個の衛星からの電波を使い位置情報を求めます。



＜屋根に取り付けた場合＞



＜ダッシュボードに取り付けた場合＞

※赤○内は測位衛星 ※黄は電波受信可能な方位

屋根に取り付けた場合（左図）は、車両を中心に全方位の条件のいい衛星の電波を使い位置を計算できますが、ダッシュボードに取り付けた場合（右図）は、屋根などの影響で前側と側面の一部から受信できる衛星電波だけを使うことになり誤差を含みやすくなってしまいます。またボンネット、ピラー、ダッシュボード、屋根の内側などの金属、プラスチック素材などに電波が反射し、その異常な電波を受信してしまう可能性もあります。

また進行方向前方の衛星からの電波を受信していたのに、ヘアピンなどで進行方向が変わり、突然違う方角にある衛星からの電波に切り替わることも誤差要因となります。

屋根に取り付けた場合は、常に全方位の条件の良い測位衛星からの電波を受け取っているため、進行方向の変化による衛星の切替わりが起こる可能性が少なくなります。このような理由からはロガーを屋根に取り付けることを推奨させて頂いております。

■カート：フロントカウルなどを推奨

フロントカウルに角度が付いている場合は、ステーなどでロガーのアンテナが衛星に向くように加工した方が感度は上がります。

デジスパイスⅢの飛散が心配な場合はガムテープなどで補強してください。

※ガムテープなどは電波の減衰はほとんどありません。

■マジックテープ

車外に取り付けが出来ない場合には、ダッシュボードなど車両前方で上空がよく見え、電波を受信し易い場所に振動などで転げ落ちないように付属マジックテープなどで確実に取り付けてください。

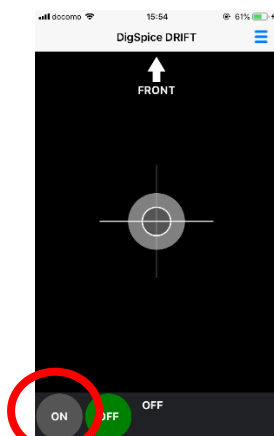


3.2 IPHONE

1. デジスパイスⅢ用ドリフトアングル計測アプリを立ち上げ、左下の【ON】を押してデジスパイスⅢと接続する。

初回接続の場合は下記を実施して下さい。

- 1) デジスパイスⅢのスライドスイッチを【BLE】にします。
- 2) アプリ左下の【ON】をタップします。



- 3) デジスパイスⅢが見つかれば“DS3 で始まる認識名がリスト表示されます。



4) リストから接続したいデジスパイスⅢの行を選んでタップします。

※ 2 回目以降は選択したいデジスパイスⅢを自動で接続します。

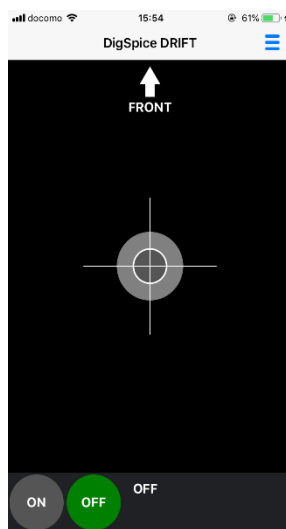
2. 取り付け位置調整

1) 車両の進行方向に矢印【↑】を合わせる。

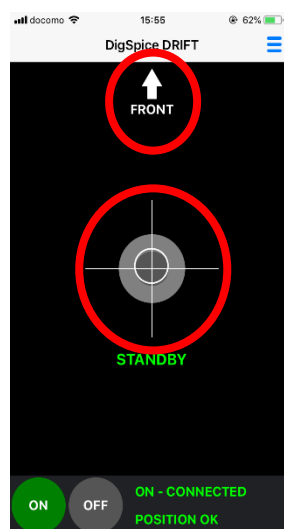
2) 地面と平行に取り付ける。

グレーの○の範囲に入れば大きな誤差にはなりません。

3) 5km/h 以上の速度になると自動で計測を開始し、【RECORDING】表示となる。



<1.接続前>



<2.取付位置調整>



<3.地面と平行出し>

4. データのダウンロード

データは 2 つの方法でダウンロード可能です。

1. iPhone に保存されていますので、iTunes を使ってダウンロードします。

2. インターネット接続できる環境（キャリアと契約している、または Wi-Fi 接続）

の iPhone はアプリ内からメール添付でデータを送ることができます。詳細はアプリ内の「このアプリについて」をご覧ください。

iTunes を使ったダウンロード方法

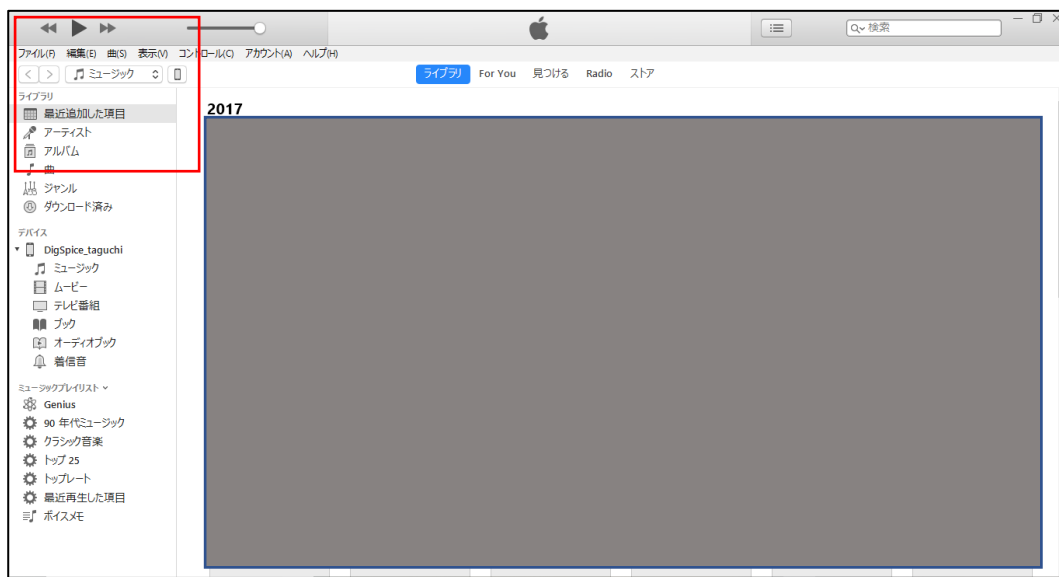
[iTunes 12.7.5.9 で解説させていただきます。](#)

1. iTunes インストール済のパソコンに iPhone を接続します。

2. iTunes が自動で立ち上がります。

※立ち上がらない場合は、手動で立ち上げてください。

3. iTunes 初期画面



左上の iPhone のアイコンをクリック



4. iPhone の情報が表示されます。



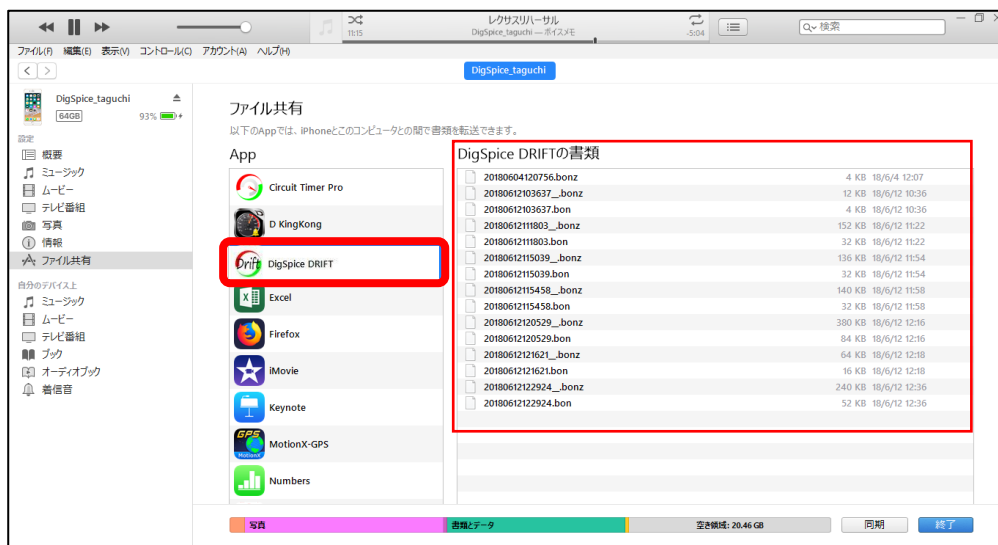
5. 《A ファイル共有》を選択すると、ダウンロード済のアプリが表示される。

表示に無い場合はスクロールしてください。

【DigSpice Drift】をダブルクリックして選択する。



6. 走行ファイルが右の《DigSpice DRIFT の書類》に保存されたデータが表示される。



7. 必要なデータをパソコンに保存する。

《DigSpice DRIFT の書類》にはログを開始したファイル名で保存されています。

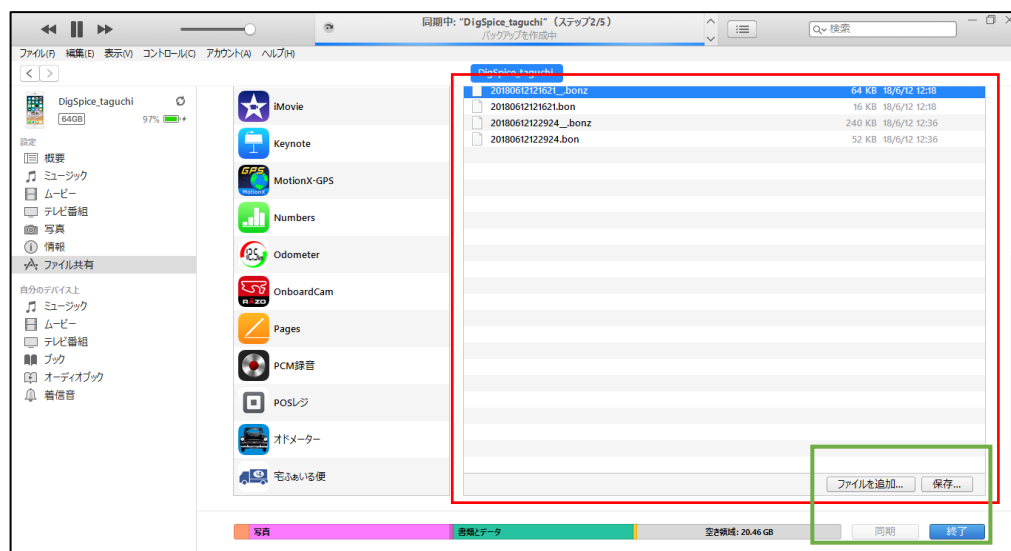
年月日+時間_.bonz

(例) 2018年8月10日 14:10:00 にログを開始したファイルは下記の様なファイル名となります。

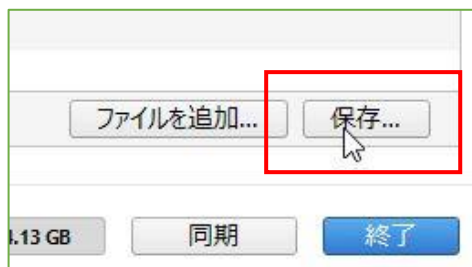
20180810140000_.bonz

必要なファイルをクリック後に下方向にスクロールして**保存**を押す。

スクロールしないと保存スイッチは出てきません。



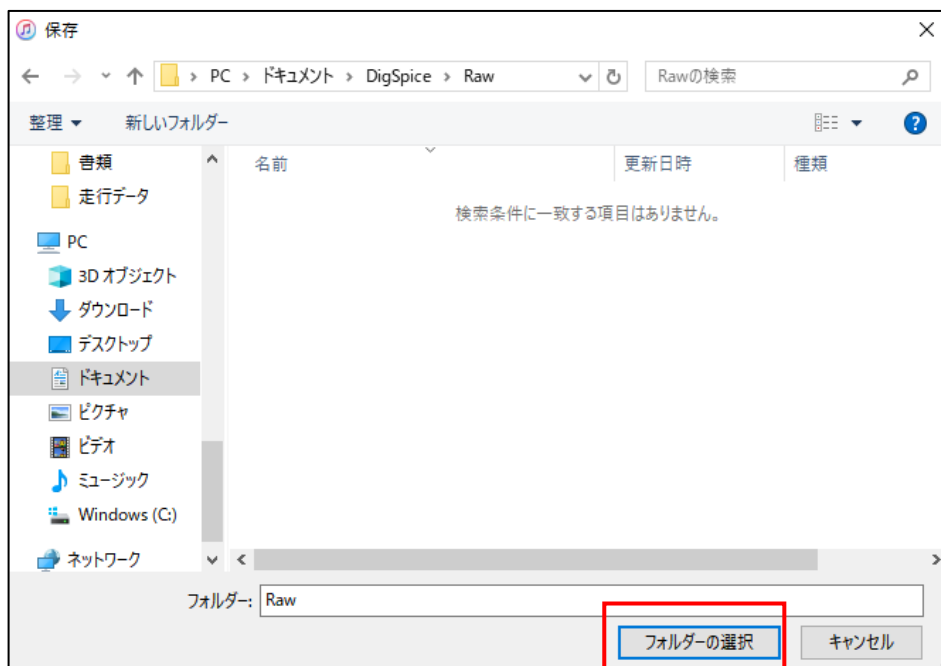
保存を押す



【保存】のウインドウが開くので下記フォルダに選択後に

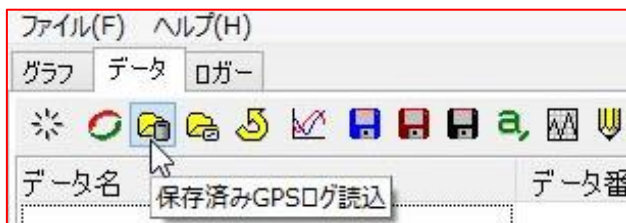
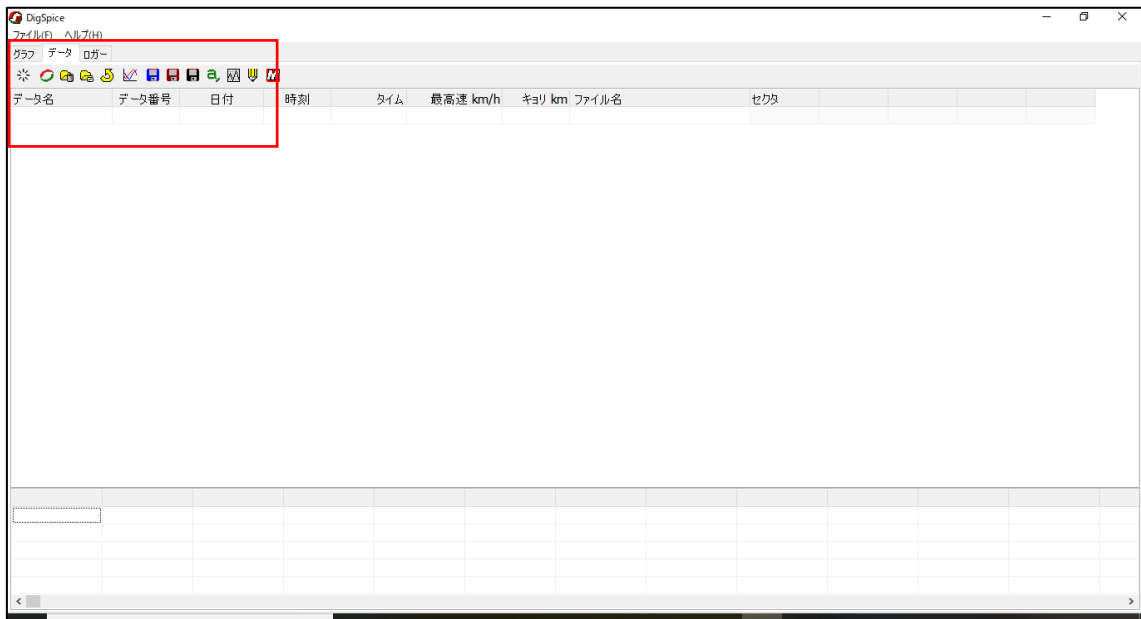
PC>ドキュメント>DigSpice>Raw

《フォルダ選択》を押せば保存できます。



6. 解析ソフトで解析

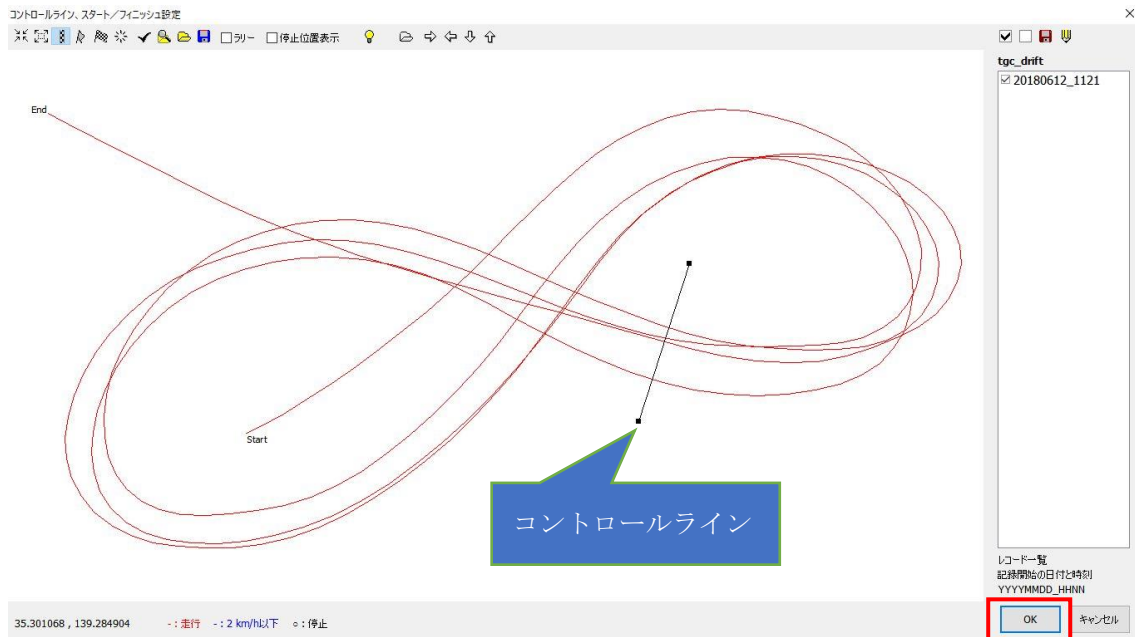
解析ソフトの<データ>TABの[保存済み GPS ログ読込]を選択し、iTunes で保存した
年月日+時間_.bonz
ファイルを開く。



【コントロールライン、スタート/フィニッシュ設定】のウィンドウが開きます。

デジスパイスで登録済みのコースの場合は、コース図とコントロールラインが自動で表示されます。

駐車場など登録されていないコースの場合は下図のように表示されません、ご自身で設定する必要があります。



コントロールラインを設定後に右下の **OK** を押すと、データ TAB へ移動しデータが LAP 毎に分割されます。

コントロールラインの設定方法は『デジスパイス取説説明書 V340』の 29 ページ

《6.5.3 コントロールライン 手動選択》をご覧ください。

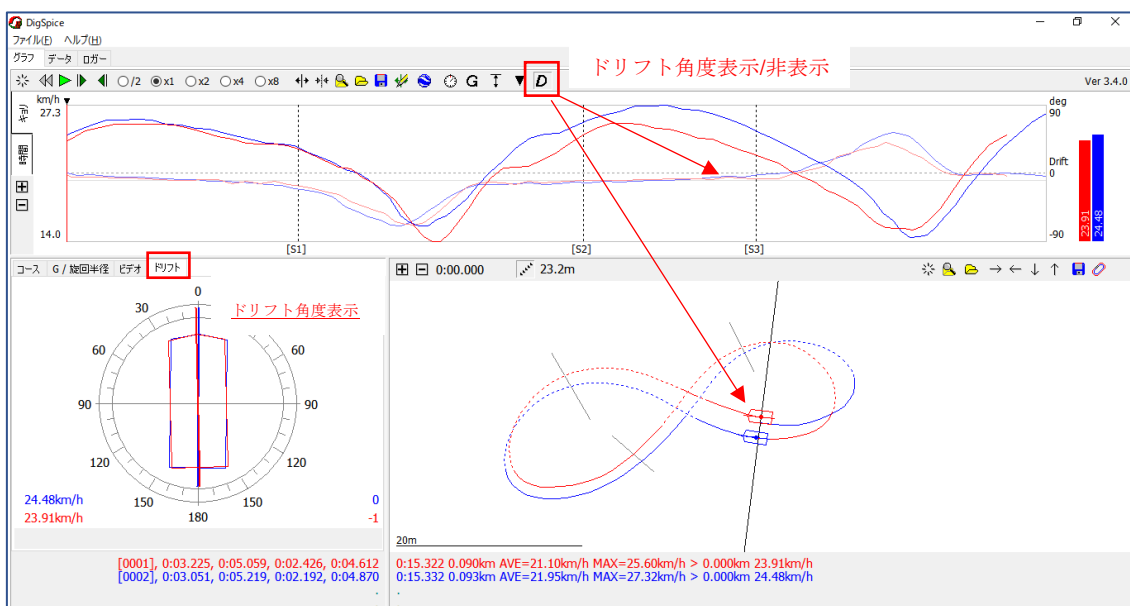
データ名	データ番号	日付	時刻	タイム	最高速 km/h	キロ km	ファイル名	セクタ1	セクタ2	セクタ3	セクタ4	ドリフト (度)
20180612_1121	0000	2018/06/12	11:21:16	0:15.876	26.24	0.094	tg_c_drift	03.186	05.630	02.318	04.742	-61
20180612_1121	0001	2018/06/12	11:21:32	0:15.322	25.60	0.090	tg_c_drift	03.225	05.059	02.426	04.612	-68
20180612_1121	0002	2018/06/12	11:21:48	0:15.332	27.32	0.093	tg_c_drift	03.051	05.219	02.192	04.870	-68

解析するデータの行をダブルクリックして色を変える。

赤、青、黄、緑の 4 データまで選択できます。

データ名	データ番号	日付	時刻	タイム	最高速 km/h	キヨリ km	ファイル名	セクタ1	セクタ2	セクタ3	セクタ4	ドリフト(度)
20180612_1121	0000	2018/06/12	11:21:16	0:15.876	26.24	0.094	tgc_drift	03.186	05.630	02.318	04.742	-61
20180612_1121	0001	2018/06/12	11:21:32	0:15.322	25.60	0.090	tgc_drift	03.225	05.059	02.426	04.612	-68
20180612_1121	0002	2018/06/12	11:21:48	0:15.332	27.32	0.093	tgc_drift	03.051	05.219	02.192	04.870	-68

【グラフ】TAB へ移動しデータ解析を行う。



解析に関する説明は、『デジスパイス取扱説明書 V340』をご覧ください。